

# 改善箇所説明図



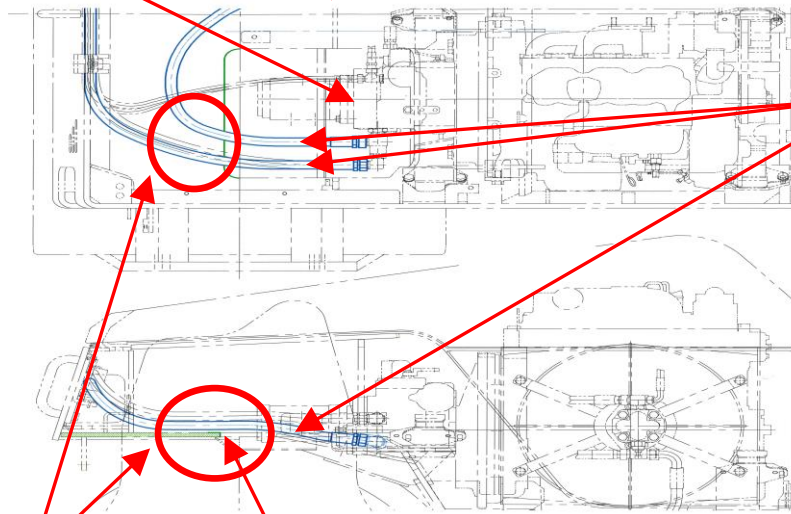
走行用ポンプ

注：  は、交換部分を示し、  
 は、変更箇所を示す。

上面図

←前方

(左)側面図



走行用油圧ホース

基準不適合発生箇所

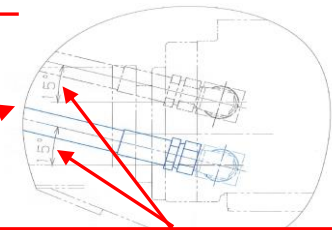
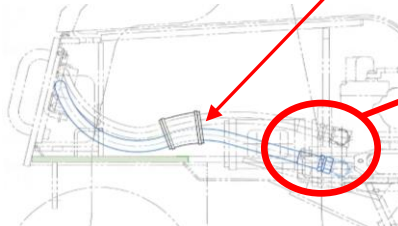
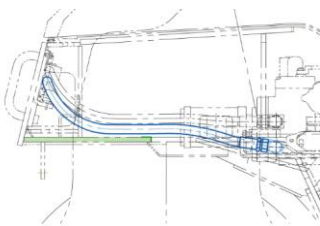
フレームの鋭角部分

ロード・ローラの静油圧式無段変速機(HST)の走行用油圧ホースの取付指示が不適切なため、走行用油圧ホースがフレームの鋭角部分に接触するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行振動等により走行用油圧ホースが損傷し、作動油が漏れ、最悪の場合、油圧が低下して走行不能となるおそれがある。

対策前

対策後

保護材



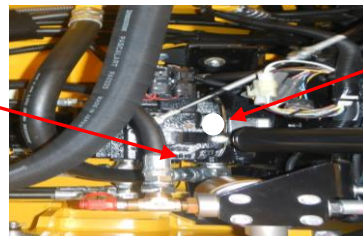
走行用油圧ホースの取付角度を変更する

改善の内容：

全車両、走行用油圧ホースを適切な取付角度に変更する。加えて、走行用油圧ホースに保護材を取付ける(装着車除く)。なお、走行用油圧ホースまたは保護材が損傷しているものは、走行用油圧ホースまたは保護材を新品に交換する。

走行用ポンプ

識別位置



識別：走行用ポンプの上面に白ペイントを塗布する。